

受付年月日	年 月 日	決 裁			
伺 年 月 日	年 月 日	常務理事	事務長		係
決 裁 年 月 日	年 月 日				
支 給 額	円				
	支給内訳	傷病手当金	記入不要		
支 払 内 訳	傷病手当附加金		取得	年 月 日	
	円		喪失	年 月 日	
決 議 書	支給開始	年 月 日	標準報酬月額	千円(第 級)	
	支給期間	自 年 月 日 日間	傷害年金額・日額障害手当金額	円(日額 円)	
前 回	始	年 月 日	全部・一部不支給	期間	年 月 日から 日間
	終	年 月 日	理由	年 月 日まで	円
			備考		

傷病手当金請求書 (第 回目)

被 保 険 者 が 記 入 す る と こ ろ	① 被保険者証の記号・番号	1000-1234	② 被保険者の業務の種別	事務職
	③ 事業所の名称及び所在地	名称 宝酒造株式会社	所在地	京都市下京区四条通烏丸東入
	④ 資格を取得した年月日	平成 20 年 4 月 1 日	⑤ 標準報酬月額	
	⑥ 老人保健法の医療を受けたとき	市町村	記入不要	発行機関名
	⑦ 発病又は負傷の年月日	令和 1 年 4 月 1 日	⑧ 傷病名	△△△△病
	⑨ 発病又は負傷の原因	×××××××××		
	⑩ 労務に服することができなかった期間	令和 1 年 5 月 1 日から 令和 1 年 5 月 31 日まで		31 日間
	⑪ 上記期間の報酬の全部又は一部を受けたとき又は受けることができるときは、その報酬額及び期間	年 月 日から 年 月 日まで	受けた報酬額	円
			受けることができる報酬額	円
	⑫ 障害年金障害手当金を受けているとき又は受けることができるとき	⑬ 年金の種別	障害年金・障害	⑭ 年金の支給事由となった傷病名
	⑮ 年金を受けることになった年月日	年 月 日	⑯ 付けている場合は障害年金証書の記号番号	
⑰ 振込希望	通常、給与とともに支払うので、この欄は記入不要記入不要			
⑱ 上記のとおり請求します。	令和 1 年 6 月 3 日			
被保険者の住所	京都市下京区××××町1-2-3			
被保険者の氏名	宝 太郎 (印)			
	宝グループ健康保険組合理事長 殿			

事業主が証明するところ	⑮ 労務に服さなかった期間	年 月 日から 年 月 日まで	日間	
	⑯ 上記の期間中の分として支払う報酬関係	⑰ 全額支給した場合又は支給する場合	年 月 日から 年 月 日まで	の分とし (月 日支払) 金 円 (日額 金 円)
		⑱ 一部支給した場合又は支給する場合	年 月 日から 年 月 日まで	の分として (月 日支払) 金 円 (日額 金 円)
	⑲ 現在までも又将来も支給しない場合はその旨	会社が記入		
⑳ 上記のとおり相違ないことを証明します。	年 月 日			
事業主の住所	氏名 (印)			
	電話	局()	番	

療養を担当した医師が意見を書くところ	⑳ 傷病名	㉑ 発病又は負傷の原因	㉒ 療養の給付を開始した年月日
	㉓ 発病又は負傷の年月日	㉔ 労務不能と認められた期間	年 月 日から 日間
	㉕ 傷病の主症状および経過概要	医師の証明欄(医師に記入してもらって下さい。)	
	㉖ 上記のとおり相違ありません。	年 月 日	
医師の住所	氏名 (印)		
	電話	局()	番

委任状	㉗ 私は	を代理人と定め、次の権限を委任する。
	年 月 日	請求した傷病手当金のうち
	金 円也の受領に関すること。	
	令和 1 年 6 月 15 日	
被保険者の住所	京都市下京区××××町1-2-3	
被保険者の氏名	宝 太郎 (印)	
代理人の住所	(印)	
代理人の氏名	(印)	
㉘ 振込希望	通常、給与とともに支払うので、この欄は記入不要記入不要 義	

領収書	㉙ 金 円也但し	年 月 日
	上記の金額を領収いたしま	宝グループ健康保
	受領者 住所	氏名 (印)
	記入不要	